

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		研究科造園学専攻		
科目名称	都市景観学特論Ⅱ							授業形態	講義・演習	
科目コード	642463	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	平岡 直樹								ICT活 用	○
授業概要	本授業の目的は、都市景観特論Ⅰで学んだ普遍的な基礎的内容を元に、都市や地域社会での応用と展開を行う。 地域性や歴史性などの多角的な視点から、景観の評価、調査、計画手法を論じる。 また、実際の事例を取り上げ、調査方法や分析方法選定からまとめまでを体験する。									
関連する科目	都市景観特論Ⅰを受講した上で、しっかりと復習しておくことが望ましい。									
授業の進め方 と方法	学部の授業「景観論」を受講ししっかりと復習しておくことが望ましい。都市景観特論Ⅰを事前に履修することが望ましい。 ほとんどの授業にてテーマに沿って、調査や取りまとめた課題を報告し、意見交換をするなどアクティブラーニング型の授業を行う。									
授業計画	都市景観に関する論文を読み課題を理解する。									
授業の到達目標	1) 授業を通じて、景観についての幅広い知識を身に付ける。 2) 空間を把握し、計画する上で不可欠な技術力を高める。									
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・技能と教養-(1)食・緑」の専門分野における高度な知識・技能／1. 知識・技能と教養-(2)未知問題解決のために知識・技能を創造的に活用できる。／2. 人間力・社会性・国際性-(1)豊かな個性を発揮して課題を発見し、探求することができる。									
授業時間外学習【予習】	都市景観に関する論文を読み込んでおく。									

授業時間外学習【復習】	授業の内容を振り返り疑問点等を自ら調べることによって解決する。
課題に対する フィードバック	課題等は確認した後に返却する。必要に応じてコメントする。
評価方法・基準	受講態度や発表、報告物に関して、課題の理解、関係資料の活用、論点の整理、独自の視点、プレゼンテーションなどについて総合評価する。
テキスト	関連書籍及び関連論文
参考書	授業において提示する。主なものを以下に挙げておく。 主なものは以下の書籍です。 ①『場所の力』ドロレス・ハイデン 学芸出版社（2002） ②『日本の風景・西洋の景観』オギュスタン・ベルク 講談社（1990） ③『風景と人間』アラン・コルバン 藤原書店（2002） ④『まちづくりオーラルヒストリー』水曜社（2005）
備考	